

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	水産業	コード	作成者	役職	農林水産課長
		04-01-03		氏名	坪本 弘毅
			電話	64-1831	
			このシート作成に要した時間	3.0 時間	

この施策の アピール ポイント	海洋牧場を基点とし、架橋により新しくつながる陸域と海域を一体的にとらえる。
-----------------------	---------------------------------------

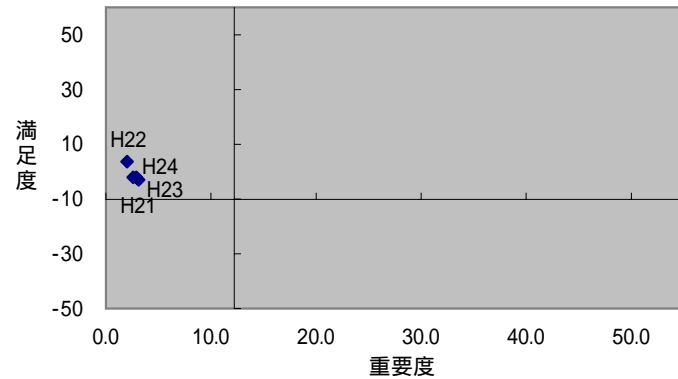
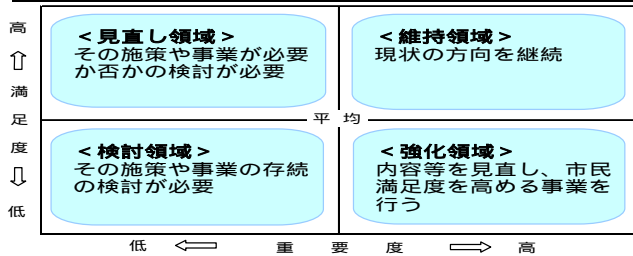
この施策の 平成23年度の 施政方針	水産業についてであります。県、市、漁業協同組合が協働して、稚魚の生息場所や海洋環境の保全等に重要な役割を果たす藻場の再生拡大を図り、水産資源の回復に努めてまいります。また、県事業により鹿久居島周辺海域で実施されている東備地区広域漁場整備事業の早期完成を引続き国、県に要望するとともに、完成後の海洋牧場としての活用について関係機関と協議してまいります。
--------------------------	---

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	基本施策(中項目)	豊かな食を支えるまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	日生町漁業協同組合と伊里漁業協同組合は、漁業者自らが推進する資源管理型漁業の充実・強化を図り、地場産業の中核を担う養殖業の安定的発展を願い、高鮮度水産物の直売等による高付加価値の推進。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本地域においては、漁業が観光振興の面でも重要な役割を果たしている。近年、釣り愛好者は増加しており、現在事業実施中の漁業者と遊漁者が共有できる海洋牧場事業を推進し、さらには、漁家の安定した収入源となる観光底曳き船や観光釣りなどの観光漁業、特に高齢者の働く場として期待される。また、今後は、魚介類離れが進む中で、消費者ニーズにあわせた新しい水産特産品を促進するとともに販売促進などに努力し、6次産業化の推進を図る。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漁場環境の回復、改善</li> <li>・ 資源管理型漁業の推進</li> <li>・ 栽培漁業、養殖業の振興</li> <li>・ 担い手の確保、育成</li> <li>・ 観光漁業の推進</li> <li>・ 環境の整備</li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H21	H22	H23	H24
重要度(%)	3.1	2.0	2.9	2.6
満足度(%)	-3.0	3.7	-2.1	-2.1



調査結果に対するコメント、市民の反応等	魚介類離れが進む中で、消費者ニーズにあわせた新しい水産特産品の開発を促進するとともに販売促進などに努力し、6次産業化の推進が求められる。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H21	H22	H23			H24	H28
成果指標 漁獲高	目標	t	300	300	300	漁獲高/目標値	H24	300
	実績	t	269	229	286		H28	320
	達成率	%	89.7	76.3	95.3		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 養殖カキの生産量(むき身の重量)	目標	t	2,200	2,200	2,200	むき身量/目標値	H24	2,200
	実績	t	2,170	2,181	2,103		H28	2,000
	達成率	%	98.6	99.1	95.6		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 サワラ中間育成の歩留り	目標	%	60	60	60	放流尾数/受入尾数	H24	60
	実績	%	35	51	63		H28	60
	達成率	%	58.3	85.0	105.0		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H24	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県	頭島・大多府・穂浪漁港の改修事業	生活道路の拡幅及び小型船舶の係留確保

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	東備地区広域漁場整備事業(海洋牧場パイロット事業)は、浅海域におけるアマモ場の再生・拡大等を中心とした造成漁場の機能回復と地先海面の高度利用を図り、失われた良好な漁場環境を回復させる重要な事業である。	
2 <事業構成の適当性> 手段は最適か?	4	鹿久居島海域を対象に消波施設の設置による静穏域の創出や覆砂等による底質改善など藻場の生育に適した環境整備を行うことにより、東部海域における有用魚類の資源供給基地が創出される。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	4	造成漁場の機能回復と海域の高度利用からも新たな海洋牧場事業の推進をはかる。	
進行年度(H24年度)の取組内容 (課題解決状況)		漁業者等を中心とし、アマモ場の再生への取組みの強化。さらには、底質改良による浅海域の漁場環境の改善(覆砂、カキ殻の有効利用等)を図る。	
翌年度(H25年度)の取組目標		本地域にとって重要な産業である漁業の雇用の機会と所得の場を提供し、次代を担う後継者を育成するためにも、営漁に安心して取り組めるよう漁場環境の改善・整備や交流の場づくりなどを推進する。 また、新しい潮流を生み出すひとづくりと自然との共生を推進する。	
二次評価者コメント		海洋牧場は、漁業者の就業とともに観光開発にもなり、牧歌的な漁業が成立すると思われる。また、現在おこなわれている漁業者直販の「五味の市」の再検討も必要であり、集客数の増加に努力していただきたい。 さらに、架橋完成を目前としている中、埋め立てが完了している入鹿地区の一極集中的な漁業施設の集約計画をたて、既存施設跡地の有効利用を図っていただきたい。	基本施策への 貢献度  <b>4 やや高い</b>
役職	産業部長		
氏名	高橋 昌弘		

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）										施策への 貢献度	
			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
1	水産基盤整備事業	東備地区広域漁場整備事業負担金	補助	35,000	362	0.04	6,500	628	0.07	15,600	344	0.05	18,000	
		漁業振興特別対策事業	補助	9,516	1,863	0.20	4,845	1,219	0.13	8,100	2,204	0.33	5,896	
		環境・生態系保全対策事業	補助	1,000	427	0.05	1,000	1,219	0.13	2,000	1,505	0.19	2,000	
		県等への要望事務	単市	0	195	0.02	0	188	0.02	0	0	0.00	0	* H22終了
		東部地区小型船舶安全協会負担金	単市	50	9	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	0	* H21終了
		東備水産振興協議会負担金	単市	100	9	0.00	100	0	0.00	100	61	0.01	100	
		全国漁港漁場協会負担金	補助	23	1	0.00	18	0	0.00	27	61	0.01	30	
		港勢調査等事務	法定	0	73	0.01	0	66	0.01	0	121	0.02	0	
		漁場環境保全事業支援事務	単市	0	276	0.03	0	356	0.04	0	283	0.04	0	
		水産施設協議事務	単市	37	1,496	0.16	38	1,322	0.14	27	1,476	0.19	330	
		漁港整備県工事負担金（補助）	補助	12,399	93	0.01	9,105	0	0.00	13,270	159	0.02	9,800	
漁港整備県工事負担金（単独）	単市	4,854	0	0.00	3,042	0	0.00	825	79	0.01	1,050			
2	栽培養殖漁業資源回復等対策事業	水産資源の維持管理支援事務	単市	30	213	0.02	0	291	0.03	0	61	0.01	0	
		県栽培漁業負担金	補助	675	55	0.01	529	56	0.01	529	61	0.01	514	
		栽培漁業・養殖業の支援事務	単市	0	240	0.03	20	319	0.03	0	162	0.02	0	
3	漁業経営担い手対策事業	漁船保険補助金	単市	1,265	111	0.01	1,235	178	0.02	1,200	121	0.02	1,150	
		漁業災害対策資金利子補給補助金	補助	104	93	0.01	15	0	0.00	0	0	0.00	0	* H22終了
		漁業近代化資金利子補給金	単市	116	56	0.01	90	84	0.01	45	121	0.02	150	
4	漁村地域活性化事業	サンバースフェスティバル・備前鯖祭	単市	2,100	3,615	0.44	2,100	2,577	0.31	2,000	1,844	0.24	2,000	
		都市漁村交流支援事務	単市	0	790	0.09	0	560	0.06	0	364	0.06	0	
		日生うおじま会館管理運営事業	単市	0	46	0.01	0	431	0.05	0	0	0.00	0	* H22終了
		頭島かた船会館管理運営事業	単市	0	37	0.00	0	178	0.02	0	121	0.02	0	
この施策に費やした資源（単位：千円，人）			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度								
			67,269	10,060	1.15	28,637	9,672	1.08	43,723	9,148	1.27	41,020		